

120620 ダイヤモンドトレールで...

今回の自然情報は、「ダイヤモンドトレール」を歩いている際に出会った生きものたちです。

ダイヤモンドトレール http://www.pref.osaka.jp/minamikawachinm/m_index/r_daitore.html

写真 : ホタル...?

溪流に張り出した枝についた葉の上に「ホタル」らしきものを発見！
「ヘイケボタル」に似ていますが、赤い模様の形が少々違ってきますし、全体的にやや平らで、特に前胸部の斑紋のところはやや窪んでいます。
感じたままに言えば、“軽く叩き潰したヘイケボタル”というところでしょうか...
図鑑で調べてみると、「オバボタル」のようです。(体長：1 cm弱)
本種の成虫はほとんど発光しないようですが、幼虫や蛹のお尻は光るそうです。

写真 : オオヤマカワゲラ

溪流沿いで見ることのできる、大きなカワゲラです。
体長は2 cm強ほどあり、成虫になるまでに3年ほどかかるそうです。
写真では、前にいる大きめの個体が だと思えます。

写真 : フタスジモンカゲロウ

このところ、溪流沿いでは“レギュラーメンバー”と言えそうなくらい、毎回出会うことができる種です。(体長は2 cmほどです)

写真 : サカハチチョウの幼虫

以前紹介しました「サカハチチョウ(サカハチョウ)」の幼虫がいました。
成虫は、モンシロチョウほどの大きさの、小さなタテハチョウの仲間です。

写真 : オオゾウムシ

手すりの擬木の上に「オオゾウムシ」がいました。
黒っぽいまだら模様の体表面はデコボコ、日本最大のゾウムシです。(体長は2 cmほど)

写真 : 木の洞に...

沿道の木の洞を覗いてみると...
「マダラカマドウマ」が2匹いました。
林やその周辺で見られますが、ときに民家にも入り込んでくるそうです。
夜行性で、触角と後ろ足が非常に長く、成虫でも羽がありません。
「便所コオロギ」などと呼ばれることもありますが、外見や動きからして、やや不気味な感じがしますね...











